

## 臨床研究へのご協力のお願い

岩国医療センターでは、下記の臨床研究を実施しており、「●対象となる患者さん」に該当する方へご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] コロナ禍の急性胆嚢炎治療成績から見た課題と対策

[研究責任者] 外科・消化器外科・乳腺外科 野坂 未公音

[研究の背景] 2019 年に世界で猛威を振るった新型コロナウイルス感染症によるパンデミックの影響で、岩国地域では救急患者の医療機関へのアクセスが非常に困難となった。当時の治療を振り返り、将来のパンデミック時の対応について検討する。

[研究の目的] コロナ禍とコロナ禍後の急性胆嚢炎の治療成績を比較して適切な治療法について検討する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

急性胆嚢炎の患者さんで、西暦 2020 年 4 月 1 日から西暦 2025 年 4 月 30 日の間に胆嚢摘出術の治療を受けた方

●研究期間：機関長許可日から西暦 2026 年 4 月 30 日

●利用する試料（血液・組織等の検体）、カルテ等の情報

試料：なし

カルテ等の情報：① 患者情報（年齢、性別、BMI、米国麻酔科学会による全身状態分類、チャールソン併存疾患指数、東京ガイドライン 2018 重症度分類、抗血小板薬内服歴、抗凝固薬内服歴、症状出現から手術までの経過日数）

② 患者所見（発熱、Murphy 兆候、術前抗生剤の投与、投与期間、採血での白血球数、CRP、総ビリルビン値、AST、ALT）

③ 手術所見（腹腔鏡下手術か開腹手術か、開腹移行、手術時間、出血、胆嚢全摘、ドレーン留置、胆嚢摘出時に使用したデバイス）

④ 手術後治療（入院期間、合併症、術後感染症、ドレーン抜去日、転帰）

●試料や情報の管理

情報は、岩国医療センターで集計、解析が行われた後、研究代表者が適切に保管・管理します。

個人情報の取扱い及び管理については〔個人情報の取扱い〕の項参照

[個人情報の取扱い]

研究に利用する試料や情報を院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。

[研究の資金源、利益相反について]

この研究は、資金を用いません。

[研究の参加について]

この研究実施への参加や途中での参加中止は、あなたの自由な意思で決められます。

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料（血液・組織等の検体）やカルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構岩国医療センター外科 野坂 未公音

電話 0827-34-1000（代表） FAX 0827-35-5600